令和４年度　中部地区 12 市町村 在宅医療・介護連携推進事業

ファシリテーター養成講座（基礎編）
Zoom アンケート集計結果報告書

在宅ゆい丸センター
一般社団法人 中部地区医師会
在宅医療・介護連携推進事業

日　　時：令和４年６月 22 日（水）19：00～21：00
開催方法：オンライン（Zoom ウェビナー）開催
テ ー マ：「ファシリテーター養成講座（基礎編）」

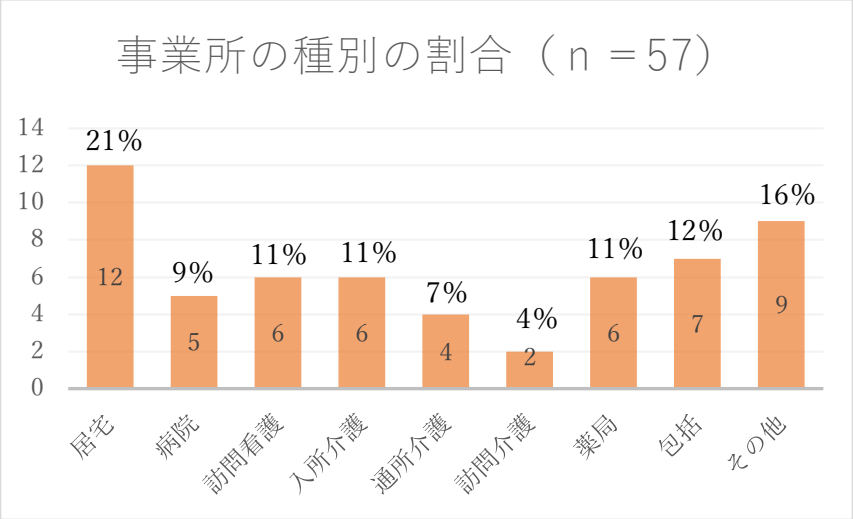
周知方法：FAX 一斉送信、当センターHP へ掲載、メーリングリスト一斉送信、等
周知範囲：中部地区 12 市町村の医療介護関係施設（約 1700 か所）、他

●アンケート回答数

└ 合計アカウント数（途中退席も含む）：123
└ アンケート画面表示時のアカウント数 70／アンケート回答数：57（回答率 81%）

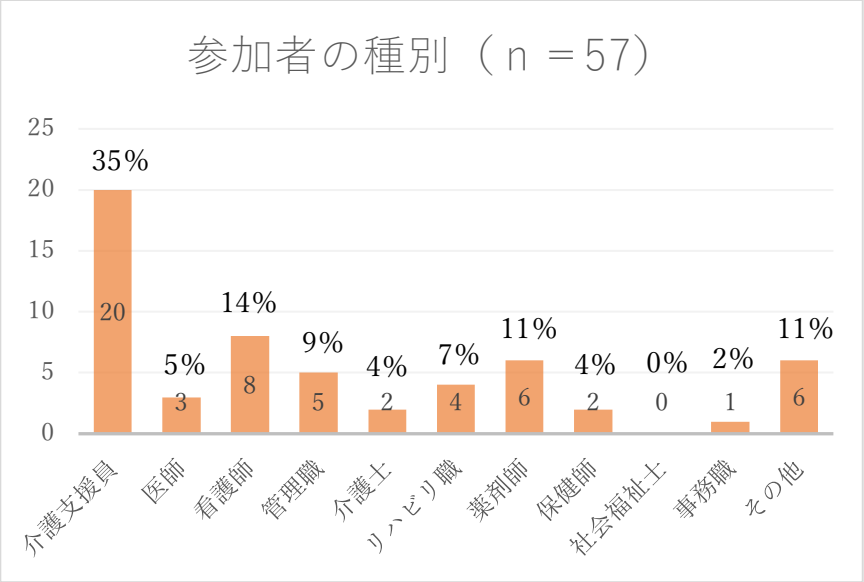
●参加事業所の種別の割合

	数	割合
居宅	12	21%
病院	5	9%
訪問看護	6	11%
入所介護	6	11%
通所介護	4	7%
訪問介護	2	4%
薬局	6	11%
包括	7	12%
その他	9	16%
計	57	100%



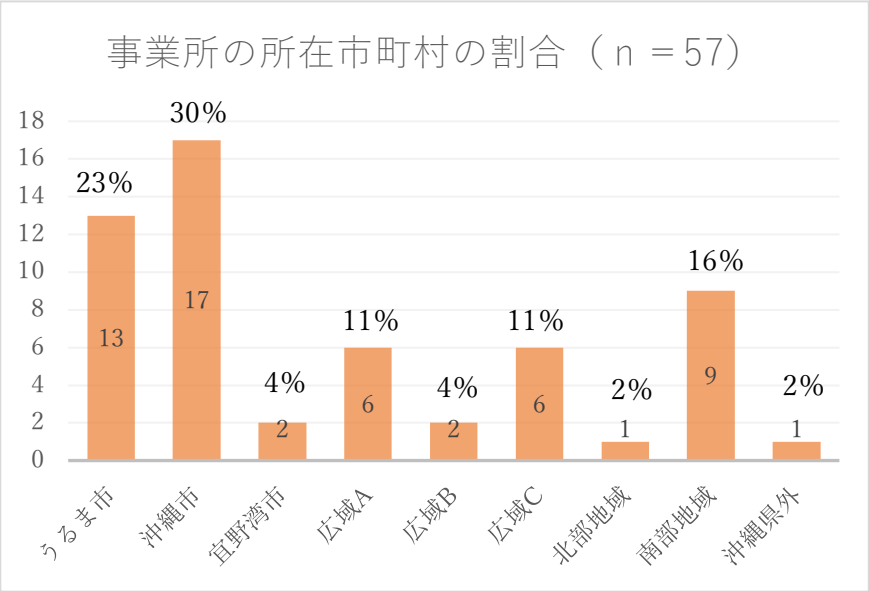
●参加者の職種

	数	割合
介護支援員	20	35%
医師	3	5%
看護師	8	14%
管理者	5	9%
介護士	2	4%
リハビリ職	4	7%
薬剤師	6	11%
保健師	2	4%
社会福祉士	0	0%
事務職	1	2%
その他	6	11%
計	57	100%



●参加事業所の所在市町村の割合

	数	割合
うるま市	13	23%
沖縄市	17	30%
宜野湾市	2	4%
広域 A	6	11%
広域 B	2	4%
広域 C	6	11%
北部地域	1	2%
南部地域	9	16%
沖縄県外	1	2%
計	57	100%



※広域 A：金武町・宜野座村・恩納村
※広域 B：北谷町・嘉手納町・読谷村
※広域 C：西原町・中城村・北中城村
※北部地域：北部地域の上記以外の市町村
※南部地域：南部地域の上記以外の市町村

●記述式アンケート結果

【当講座の感想】

1	楽しかったです
2	面白かったです
3	楽しかった
4	楽しかった。
5	楽しく受講できました
6	知らない人と話すのは緊張しますね。さらに、仲良く知り合い同士で会話している中に飛び込むのは勇気いります。でも共通話題あれば何とかやれそうです
7	楽しく学ぶことができました
8	楽しみながら参加できました
9	楽しかったです。ファシリテートとはなにか？グループワーク後の振り返りをもう少しできればよかったと思います。
10	はじめての方と会話することの難しさ、楽しさ、いろいろ感じました。
11	業務の後でしたが、眠くならず楽しく参加することができました。
12	色々な意見が聞けてためになりました。
13	面白く聞きやすく受講できた
14	大変勉強になりました。きくということの大切さを再認識できました。
15	楽しく学ぶことが出来ました。
16	楽しく参加できました。ありがとうございました。
17	色々とお話している２時間、あっという間でした。次回も楽しみです。ありがとうございました。
18	とてもわかりやすく楽しく参加させていただきました。応用編が楽しみです。
19	聞くということの意味を使い分け意味を理解しきくを使い分けることの大切さがわかりました
20	話題を作るのが難しかったですが、グループの皆さん協力的で、楽しくあっという間に終わりました。
21	ファシリテーションはやはり苦手です
22	まあまあ。技術的なことの学びだと思っていた。
23	聞く　ことがいかに大事かわかりました。
24	グループワーク楽しかったです
25	楽しくて分かりやすかったです
26	グループワークを通して楽しくファシリテーションの基礎を学ぶことができた。
27	とても良かったです。
28	とても分かりやすかったです。講師の先生の説明がよかったです。
29	ファシリテーターの心得・技術についてもう少し解説してから、演習に入るとよりよかった。
30	緊張せずにグループワークを楽しませていただきました。

31	とても楽しく講座受けることができ、有意義な時間を過ごすことが出来ました。
32	初めての zoom 研修会に参加して緊張しましたが、グループの皆様にも助けられたのしく受けることができました。
33	想像していた講座と違い、初対面だとコミュニケーションを取るのが苦手な私にとっては、とても話しやすく和みました。楽しかったです。
34	楽しかったです。
35	ファシリテーション力について、学ぶいい機会をいただきありがとうございます。 初めましての方々と楽しくお話しできて良かったです！
36	最初は緊張しましたが徐々に楽しむことができました。
37	講座名から難しい内容をイメージしていましたが楽しく理解できてよかったです。このような講座にはこれまで殆ど参加してこなかったがこれからは積極的に参加したい。
38	シンプルに楽しかったです。
39	グループ学習において、自分や他の方の話を聞きながら進められて楽しく受講できました。
40	緊張しましたが、内容が分かり易かったです
41	ファシリテーターの役割がわかりました。講習会等でファシリテーターの方がいるのといないのではグループディスカッションのクオリティーが違うのでその役割は大きいと思います。内容がとても分かりやすかったです。
42	資料が手元にあったら、もっと理解しやすかったと感じました。
43	楽しかった。時間があれば距離が縮まり共通の話題などができる。 また体験があるから話せる
44	1 割講義，90 割グループワークで実践　とてもユニークでよかった，2 時間こんなに早いと感じました。ありがとうございました。
45	楽しかったです。玉城さんの説明いつもわかりやすく、理解しやすいです。スライドも見やすく参考にしたいです。
46	私自身他の人にいろんな判断をしてもらったり委ねたり、仕切ってもらったりする事を好む性格であり、ファシリテーター養成講座というものに対し、私は今日の講座についていけるのだろうか？と大きな緊張がありました。 まだ少し緊張はありますが、少人数でのグループワークでしたのでみんなそれぞれ意見を出し合うことができ、否定しない、寄り添う、を意識していたため心地の良い空間であったように思います。 知らない映画のタイトルもありましたが、次の 10/26 までに観てみたいと思います！
47	説明も分かりやすく楽しく参加できました。ありがとうございました。
48	講師の玉城先生の説明がとてもわかりやすくお話して頂いたので理解しやすかったです。グループワークも身近なテーマであったので、話が盛り上がり、活発な意見が出て良かったです。同じ映画を見ても観る人によって感想が違って色々な意見が出て面白く感じました。応用編もぜひ参加させていただいて今後に活かせるようにしたいです。研修会ありがとうございました。
49	楽しく、実際にグループワークで実践を通して学ぶことができました。

50	楽しく参加しました
51	勉強になりました。
52	楽しく受講出来た
53	ウエブだとどうしてもグループ内の意見交換が低調になってしまいちょっと物足りなかったです。
54	楽しく参加しました
55	勉強になりました。
56	楽しく受講出来た
57	ウエブだとどうしてもグループ内の意見交換が低調になってしまいちょっと物足りなかったです。

【当講座での学び】

1	ファシリは話しを聴くことが大切である事が学びになりました
2	相手を知る、興味をもつことを恐れない
3	「きく」の種類とそれぞれの「きく」の重要性
4	グループワークで実際に初対面のみなさんとの意見交換、合意形成が学べた
5	質問の仕方と質問に答えやすい所から始める
6	一方的でも、司会でもなく、皆の思考の整理というところがわかりやすかった。
7	映画を決めたグループワーク
8	質問を固定することで、答えにくさや質問しにくさをあえて感じさせることは、受講者の学びにつながると感じました。
9	話しを聞くことは相手が話してくれるから。逆に話をすることは相手が聞いてくれるから。
10	聞く・聴く・訊く➡利く・効く
11	人の話しを聞く時は、相手に興味を示す事が大事！
12	聞く、聴く、訊くことができれば利く、効くができるようになる
13	すべてが学びでした。
14	改めて考える時間ができたことです
15	聞く、聴く、訊く→利く・効く
16	『きく』ということに関しての幅が無限にある
17	聞く・聴く・訊くの違い再確認できた
18	お題を３回変えて、質問したり、質問されたりの時間・やり取り　どう聞いたら良いのか？どう聞いたら盛り上がるのか考えるのは新鮮でした。
19	「きく」ことの大切さ、さまざまな意味があることを学ぶことができました。
20	ｸﾞﾙﾌﾟﾜｰｸでのデシュカッション
21	話を掘り下げるきっかけはすぐにでも使えると思いました。
22	効く　を意識しなくてはと思います

23	「きく」質問することの難しさを実感。周囲の協力あってこそ進めていけた。ありかがかった。
24	きくこと、引き出す質問、合意形成
26	訊く姿勢が大事だなと思いました。
27	「きく」の部分
28	グループワークで相手の話を聞き、引き出すことを体験できた。
29	ファシリの基礎を学べた。グループワークも話しやすいお題でやりやすかったです。
30	聞く、聴く、訊くの違い
31	「きく」には聞く、聴く、訊くがあり、利く、効くにつながること。
32	ファシリテーションでの「きく」ということの重要性を改めて学べたと思います。
33	ブレイクセッションで幅広い世代にも関わらず、意見の聞き方などとても参考になりました。
34	『きく』には様々な意味があることは知っていたつもりでしたが『利く』『効く』まで展開できていなかったなーと感じさせられました。
35	玉城講師のきく姿勢、傾聴の姿勢、コミュニケーション力、勉強させていただきました。
36	グループワークで会話をしながら、相手の話していることに興味が湧いて、もっとお話ししたいと思いました。
37	話題は大切です。
38	相手の話しを否定せずに、楽しく聴くことで内容を深めていけたように感じます。
39	質問を相手に投げかけるときは容易に何でもかんでも質問するのでは無く、相手が気づかなかった考えを引き出すような質問など質問する側が意識すべき点があることを学びました。普段患者様や職員と会話するときにも意識していこうとおもいました。
40	会話が途切れた時、話を進めるタイミングや話題の提供。
41	考え方、質問の仕方など仕事に応用できることがあった。
42	あらゆる立場や年代の方を交えてお話しをする会において、ご意見を引き出すためのヒントを頂いた気がします。
43	相手の話を聞き、それから内容を掘り下げていくこと。
44	個や集団に対する「きく」スキルについて考えされました。
45	話すルールが明確化してあると話が進みやすいと思いました。無秩序にグループワークをされるところもあるので、その違いは一目瞭然でした。
46	「訊く」ということの難しさ（相手の意見の引き出し方）を改めて学びました
47	体験があるから話することができる。
48	きくという意味
49	すべてに学びがありました。質問される側の気持ちも考えながらファシリテーションができるようにしていきたいと思いました。今日はありがとうございました。 事務局、運営の皆様もお疲れ様でした。
50	相手のことがまだわからないお題１では緊張もありましたが、相手に興味を持つことで自然と深掘りした質問が出てきたり、その答えからさらに話が膨らんで、お題２、お題

	３に進むごとにお題の内容は少し難しくなりましたが、活発な意見が出て、hear/listen/ask が効果的に出来たのではないかと思います。 最後に先生が話されていましたが、人に寄り添うこと、大切なことを逃さない、受け止める、否定しない、そのような心がけを忘れずにやっていきたいと改めて思いました。
51	質問する側とされる側の立場になった場合、会話を引き出すような質問の仕方や質問に対し答えやすい質問になっているか、普段の仕事においても改めて振り返りと新たな課題ができました。
52	・相手にどんな印象を与える質問をしたのか、相手の側に立って考える視点。 ・知識や経験を基に深堀りする質問ができるという点が納得できました。
53	肯定ファースト！5つの「きく」。むきあう。
54	グループワーク
55	きく
56	訊く力
57	あまりありませんでした